

自己評価結果等の公表にかかる届出書

令和 6 年 5 月 8 日

所在地 大阪府大阪市旭区生江3丁目27-6

法人名 社会福祉法人リベルタ

代表者 職 氏名 理事長 北口末廣

1 事業所情報

事業所名	放課後等デイサービスたいよう	
事業所番号	2753220033	
所在地	大阪府守口市馬場町2-9-3 守口日光ハイツ1階	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 児童発達支援 (R5年度の利用 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ) 指定年月日: H・R 年 月 日	<input checked="" type="checkbox"/> 放課後等デイサービス (R5年度の利用 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ) 指定年月日: H 24年 9月 1日

2 公表状況

公表方法	《児童発達支援》	
	公表日: 令和 年 月 日	
	<input type="checkbox"/>	ホームページ掲載 (URL )
	<input type="checkbox"/>	会報等に掲載し配布 (会報等の名称 )
	<input type="checkbox"/>	その他 (具体的な方法 )
	《放課後等デイサービス》	
	公表日: 令和 6年 5月 8日	
	<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ掲載 (URL <a href="https://liberta.or.jp/taiyo">https://liberta.or.jp/taiyo</a> )
<input type="checkbox"/>	会報等に掲載し配布 (会報等の名称 )	
<input type="checkbox"/>	その他 (具体的な方法 )	
公表内容	各サービスの自己評価結果及び保護者結果を添付すること。	

提出物チェックリスト	
提出資料	添付の有無
児童発達支援 事業所評価	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
児童発達支援 保護者評価	有 <input type="checkbox"/> ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/>
放課後等デイ 事業所評価	有 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 <input type="checkbox"/>
放課後等デイ 保護者評価	有 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 <input type="checkbox"/>

※多機能型事業所で従業者が同じであっても放課後等デイサービス・児童発達支援の事業所評価結果は分けて提出してください。

担当者名	前田 悠亮
連絡先電話番号	06-6997-8752

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 8日

事業所名 放課後等デイサービスたいよう

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	60%	40%	0%	・ガレージを開けて子どもたちが身体を動かせる様に配慮している。	
	2	職員の配置数は適切である	0%	100%	0%	・みんなで出来る遊びや教材作りを職員で思案している。 ・あと1名職員がほしい	職員数は配置基準を満たしており、運営上問題ありませんが、職員の増員は会計状況を考慮した上で検討をいたします。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	80%	20%	0%	・ひとりひとりの児童に合わせ考慮し、踏み台などを使用している。 ・壁や手すりなど、保護カバーなどが取り付けられている。 ・車いすの方でもご利用がしやすいようにスロープ化や段差がすくないように配慮している。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	40%	60%	0%		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	0%	・保護者交流会や避難訓練の告知や開催	今年度も保護者交流会を開催し、保護者の方々とコミュニケーションをとらせていただきニーズ調査も並行して行いたいと検討しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	0%		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	40%	40%	20%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	0%	・毎月虐待研修や色んな研修を行っている ・研修を通じて気づきがあるので、業務に繋がっている。	今年度よりオンライン研修を新規導入し、法定研修などを行い支援の質の向上を図ります。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	80%	20%	0%		アセスメントが期日に行っていないご利用者様があり、それを踏まえると適切ではないため、業務分担を行い児発管がアセスメントを行えるように調整を行ってまいります。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	60%	40%	0%	・現状のもので行っているかと思いますが、中には購入して行っている事もあるかと思ます。	厚労省や府の参考書式をさらに当事業所の形に合わせた独自の書式を作成し、それを活用してアセスメントを行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	80%	20%	0%		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	80%	20%	0%	・長期休みでは一日一日のイベントを立案して行っている。	活動プログラムが固定しないよう長期休暇中の行事予定表を作成、配付して保護者様への周知にも努めております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	0%		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	0%		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	80%	20%	0%	・1日の流れを記録して報告などしている。	平日、休日(長期休暇)も原則送迎前にミーティングを行い、支援内容や役割について職員へ周知しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	20%	60%	20%		・送迎遅延などにより当日中に行えない事がありますが、翌日のミーティングで情報共有や周知に努めています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	0%		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	80%	20%	0%		一部のご利用者様に定期的なアセスメントが行えていないため、それを踏まえると適切に判断できているとは言えない。児発管の業務分担を行い、定期的にモニタリングが行えるよう調整を行ってまいります。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	80%	20%	0%			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	0%		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	80%	20%	0%		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	20%	80%	0%	・緊急時主治医意見をいただいて対応している。	医ケア児の受け入れは行っていませんが、法人内のクリニックなどと連携し、体制整備を行っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	20%	80%	0%		保育園、幼稚園が対応して下さる場合は訪問し情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	20%	80%	0%		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	80%	20%	0%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	40%	20%	40%		法人内事業所や、他事業所放デイで合同企画など行うなどの交流はありますが、障がいのない子どもとの活動は今のところありません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	40%	40%	20%		協議会や担当者会議などの場には、適切と思われる職員を参加させている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	80%	20%	0%		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0%	80%	20%		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	80%	20%	0%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	80%	20%	0%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	80%	20%	0%	・イベント交流会などで保護者交流会等の行事を担当職員などで行っている。 ・年に一回、保護者交流会を実施している。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	0%	・第三者による苦情窓口、解決責任者を設置している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	0%	・毎月、担当の職員によってデイの新聞を使って保護者に発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	0%		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	0%		
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	20%	80%	0%			

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	80%	20%	0%	・職員への周知は行えているが、保護者様への周知はまだ完璧とは言えない。	各種マニュアルを保護者様に周知できる体制の構築または機会をつくれるよう検討いたします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	0%	・毎月、担当職員より災害内容を変えて行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	0%	・毎月一回行っています。最近ではJアラートも。 ・毎月、担当職員により研修が行われている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	80%	20%	0%	・毎月一回研修を行っています。	各種委員会を設置し、やむを得ず身体拘束を要件などを契約時にご説明しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	0%		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	0%		

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 5月 8日

事業所名 放課後等デイサービスたいよう 保護者等数(児童数) 回収数 15 割合 64.3%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない わからない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	20%	0%		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	73%	20%	7%	・常時何人いるか不明です。	管理者児発管1名、保育士や児童指導員を3名以上配置しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	80%	20%	0%		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	67%	27%	7%	・サービス計画の更新はされていますか？	一部ご利用者様の個別支援計画の更新が遅れており大変ご迷惑をおかけし申し訳ございません。上半期をめぐりに更新を完了する予定ですのでよろしくお願いたします。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	80%	20%	0%		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	47%	53%	0%	・他施設との交流や外出の機会はありませんが、障がいのない子どもとの活動機会があるのかが分かりません。	新型コロナウイルス感染症流行前は、同法人による地域イベントに参加し地域の子どもたちとの交流がありましたが感染防止として中止となり、現在そういった機会をご提供できておりませんが、開催となる場合は保護者の皆様へ通知させていただきます。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	80%	20%	0%		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	80%	20%	0%		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	60%	33%	7%	・モニタリングは？	一部ご利用者様のモニタリングが未実施の状況です。大変ご迷惑をおかけし申し訳ございません。上半期をめぐりにモニタリングにつきましても完了する予定ですのでよろしくお願いたします。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	53%	40%	7%		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	20%	0%		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80%	20%	0%		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	73%	27%	0%	・毎月の広報「わくわくだより」にて子どもたちの様子や活動について知ることはできています。	おたよりをお読みいただきありがとうございます。今後も活動内容やご様子分かりやすい記事の制作に努めてまいります。
	14 個人情報に十分注意しているか	93%	7%	0%		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	80%	20%	0%	・マニュアルが策定しているのはわかりませんが、その都度手紙にてお知らせはいただいています。	緊急時対応、防犯、感染症の他に虐待防止、災害対策、外出、送迎、防犯(不審者対応)、食中毒防止、個人情報取扱い、苦情マニュアルを策定し運用しております。現在は外出マニュアルの更新し、上記マニュアルに加えて午睡、食事、水遊びマニュアルを作成しております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	73%	27%	0%	・消防訓練をしたのはわくわくだよりにて知っています。	おたよりをお読みいただきありがとうございます。非常時対応訓練(避難訓練)は・地震・火災・水害・不審者を想定した避難訓練を月に1回以上実施しております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	87%	13%	0%	・いつもありがとうございます。週1でも不安になりません。 ・とても楽しみにしています(学校の先生も言っていました)	今後も変わらず安心してご利用いただけ、お子さまに楽しいと思っていただけよう事業所を運営してまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	80%	20%	0%	・わくわくだよりを見て大変よくわかります。	おたよりをお読みいただきありがとうございます。今後も活動内容やご様子分かりやすい記事の制作に努めてまいります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通して、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されている。